

クルマで楽しむ
アウトドアライフの
ニュースタイル

SAKURA MOOK 01

別冊 **Fielder**

CAMPERS BOOK

VOL.1

思わず欲しくなる

**BEST車内泊
キャンパーGear**

紀行旅物語

クローズアップ静岡

快適電力確保

**バッテリー&
インバーターカタログ**

優雅な
トレーラーライフ

旅や趣味を
車内泊
で満喫しよう！



手軽で偉大
グルメ缶詰フル試食
クルマ旅
今旬の「水族館」めぐり

大注目!

厳選キャンピングカーカタログ



ココがポイント

ライフラインのポイントは、まず懐中電灯としても使えるということ。1WのLEDが内蔵されていて、約30時間の連続点灯が可能となっている。このLEDは、ライフラインを充電中に停電した場合、自動的に点灯する機能も持っているの、イザというときに安心だ。

また本体にはUSB電源出力端子もあって、製品にはUSBケーブルと各種変換コネクタも付属しているの、ライフラインからスマホなどを充電することも可能。つまり、多人数で移動するときなど、スマホの予備バッテリーとしても使えるわけだ。もちろん、肝心のエンジン始動に使うジャンプスタートワイヤーも付属しているし、充電に使うACアダプターやシガーアダプターも付属している。



レスキューライト ライフライン

ライフライン2000価格1万9950円 (ガソリン車2000ccまで)
 ライフライン3000価格2万3100円 (ガソリン車3000ccまで)
 問: プロテクタ TEL: 0564-65-8410
<http://www.pro-tecta-shop.com>

■同梱品

- 本体
 - ACアダプター
 - シガーアダプター
 - USBケーブル
 - 変換コネクタ
 - ・iPhone用コネクタ
 - ・NTTDocMo, Softbank用コネクタ
 - ・au用コネクタ
 - ・ミニUSB用
 - ・マイクロUSB用
 - ジャンプスタートワイヤ
- 製品サイズ
 長さ: 約284mm
 径: 約64mm
 重さ: 約750グラム

■仕様

<2000>
 動作温度: -10℃~60℃
 保存温度: -10℃~60℃
 動作・保存湿度: 65%±20%
 充電時間 (家庭でも車でも): 5~8時間
 エンジンスタート可能回数:
 約5、6回 (満充電の状態)
 内蔵バッテリー: 10.8V 3900mAh
 リチウムイオンバッテリー
 最大放電電流: 約300アンペア
 搭載ランプ: 1WLED 1個

<3000>
 動作温度: -10℃~60℃
 保存温度: -10℃~60℃
 動作・保存湿度: 65%±20%
 充電時間 (家庭でも車でも): 5~8時間
 エンジンスタート可能回数:
 約5、6回 (満充電の状態)
 内蔵バッテリー: 10.8V 4500mAh
 リチウムイオンバッテリー
 最大放電電流: 約350アンペア
 搭載ランプ: 1WLED 1個

コンパクトだが多機能な非常用バッテリー

最近のクルマは電気を必要とするアイテムがどんどん標準装備されていて、そのぶんバッテリーに対する負担は大きくなっている。その上、スマホを移動中に充電したり、ナビとして使ったりするのもあたり前となっている。ドライブレコーダーをあとから装備するなどしていけば、バッテリーへの負担はさらに大きいものとなる。

そこで怖いのが、バッテリーの突然死だ。最近のバッテリーは昔のもののように、そろそろヤバいかな? という症状なしで、いきなり電圧低下が起これり。そうなるとエンジンが始動できなくなって、ロードサービスを呼ぶしか手がなくなってしまふ。そういう事態を防ぐために用意しておきたいのが、予備のバッ



懐中電灯としての使い勝手、明るさも申し分なし。

テリリーなのだが、一般的なスタターター始動可能な予備バッテリーは大きくて重く、普段から携帯できるものではない。

しかし、このライフラインという製品は、大きくて重いという予備バッテリーの常識を覆すものだ。そのサイズはほぼ懐中電灯と同じ長さ約28・4センチ、直径は約6・4センチとなっている。重さは約750グラムなので、ドアポケットに放り込んでおくことが可能。電池容量と最大放電電流の違いから2タイプがラインナップしていて、クルマの排気量によって適応モデルが変わるが、どちらもフル充電状態だと5~6回のエンジン始動が可能となっている。充電は100V/シガーライターのどちらでもできるぞ。



携帯電話の充電も可能。防災グッズとしても大いに役立つ。